

令和8年度

予 算 書

(一般会計)

(特別会計)

海 南 市

一 般 会 計

議案第 2 1 号

令和 8 年度海南市一般会計予算

令和 8 年度海南市の一般会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 2 8, 6 4 4, 5 2 0 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(債務負担行為)

第 2 条 地方自治法第 2 1 4 条の規定により債務を負担する行為をすることができる事項、期間及び限度額は、「第 2 表債務負担行為」による。

(地方債)

第 3 条 地方自治法第 2 3 0 条第 1 項の規定により起こすことができる地方債の起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、「第 3 表地方債」による。

(一時借入金)

第 4 条 地方自治法第 2 3 5 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、3, 0 0 0, 0 0 0 千円と定める。

(歳出予算の流用)

第 5 条 地方自治法第 2 2 0 条第 2 項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和 8 年 2 月 2 6 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 市 税		7,019,467
	1 市 民 税	2,774,000
	2 固 定 資 産 税	3,529,832
	3 軽 自 動 車 税	197,633
	4 市 た ば こ 税	276,524
	5 都 市 計 画 税	238,800
	6 旧 法 に よ る 税	2,678
2 地 方 譲 与 税		139,136
	1 地 方 揮 発 油 譲 与 税	25,000
	2 自 動 車 重 量 譲 与 税	99,000
	3 森 林 環 境 譲 与 税	10,136
	4 特 別 と ん 譲 与 税	5,000
3 利 子 割 交 付 金		15,800
	1 利 子 割 交 付 金	15,800
4 配 当 割 交 付 金		79,200
	1 配 当 割 交 付 金	79,200
5 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		105,600
	1 株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金	105,600
6 法 人 事 業 税 交 付 金		75,100
	1 法 人 事 業 税 交 付 金	75,100
7 地 方 消 費 税 交 付 金		1,374,000
	1 地 方 消 費 税 交 付 金	1,374,000
8 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		1,800
	1 ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金	1,800
9 環 境 性 能 割 交 付 金		800
	1 環 境 性 能 割 交 付 金	800
10 地 方 特 例 交 付 金		60,702
	1 地 方 特 例 交 付 金	60,702
11 地 方 交 付 税		7,050,000
	1 地 方 交 付 税	7,050,000
12 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		3,440
	1 交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金	3,440
13 分 担 金 及 び 負 担 金		93,869

(単位：千円)

款	項	金額
	1 負 担 金	93,869
14 使 用 料 及 び 手 数 料		309,636
	1 使 用 料	198,557
	2 手 数 料	111,079
15 国 庫 支 出 金		3,863,404
	1 国 庫 負 担 金	3,125,206
	2 国 庫 補 助 金	719,475
	3 委 託 金	18,723
16 県 支 出 金		1,911,003
	1 県 負 担 金	1,122,858
	2 県 補 助 金	703,893
	3 委 託 金	84,252
17 財 産 収 入		107,818
	1 財 産 運 用 収 入	95,035
	2 財 産 売 払 収 入	12,783
18 寄 附 金		1,515,201
	1 寄 附 金	1,515,201
19 繰 入 金		303,448
	1 基 金 繰 入 金	303,448
20 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
21 諸 収 入		382,895
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	3,000
	2 市 預 金 利 子	500
	3 貸 付 金 元 利 収 入	19,387
	4 受 託 事 業 収 入	81,884
	5 雑 入	278,124
22 市 債		4,232,200
	1 市 債	4,232,200
歳 入 合 計		28,644,520

款	項	金 額
1 議 会 費		224,837
	1 議 会 費	224,837
2 総 務 費		3,094,064
	1 総 務 管 理 費	2,338,574
	2 徴 税 費	257,487
	3 選 挙 費	80,393
	4 統 計 調 査 費	12,362
	5 監 査 委 員 費	19,660
	6 戸 籍 住 民 基 本 台 帳 費	103,213
	7 市 民 生 活 費	282,375
3 民 生 費		9,570,505
	1 社 会 福 祉 費	2,895,532
	2 老 人 福 祉 費	2,523,036
	3 児 童 福 祉 費	3,271,368
	4 生 活 保 護 費	880,219
	5 災 害 救 助 費	350
4 衛 生 費		2,753,833
	1 保 健 衛 生 費	1,227,619
	2 環 境 衛 生 費	251,046
	3 清 掃 費	1,275,168
5 農 林 水 産 業 費		464,093
	1 農 業 費	431,778
	2 林 業 費	17,061
	3 水 産 業 費	15,254
6 商 工 費		174,770
	1 商 工 費	136,578
	2 観 光 費	38,192
7 土 木 費		2,161,127
	1 土 木 管 理 費	184,681
	2 道 路 橋 梁 費	247,084
	3 河 川 費	142,985
	4 港 湾 費	15,063
	5 都 市 計 画 費	1,470,783

第 2 表 債務負担行為

事 項	期 間	限 度 額
		千円
県議会議員一般選挙費 (会場設営委託料)	令和9年度	330
県議会議員一般選挙費 (期日前投票受付業務委託料)	令和9年度	3,551
県議会議員一般選挙費 (期日前投票立会人 派遣業務委託料)	令和9年度	1,272
県議会議員一般選挙費 (ポスター掲示場設置 及び撤去業務委託料)	令和9年度	894
県議会議員一般選挙費 (会場借上料)	令和9年度	1,614
母子家庭等自立支援事業 (子どもの学習支援事業委託料)	自令和9年度 至令和13年度	71,160
がん検診事業 (がん検診受診勧奨業務委託料)	令和9年度	4,235
道路橋梁総務事務費 (土木積算システム保守管理委託料)	自令和9年度 至令和12年度	17,588
道路橋梁総務事務費 (県土木積算システム 利用連絡協議会負担金)	自令和9年度 至令和12年度	3,720
丸田川浚渫事業 (工事請負費)	令和9年度	10,000
竹田川浚渫事業 (工事請負費)	令和9年度	4,400
上名智浦川浚渫事業 (工事請負費)	令和9年度	2,400
小野田川護岸改修事業 (工事請負費)	令和9年度	10,000

事 項	期 間	限 度 額
山 田 川 護 岸 改 修 事 業 (工 事 請 負 費)	令 和 9 年 度	千円 4,000
日 方 井 松 原 川 護 岸 改 修 事 業 (工 事 請 負 費)	令 和 9 年 度	4,000
下 山 田 川 護 岸 改 修 事 業 (工 事 請 負 費)	令 和 9 年 度	2,500
雨 水 公 共 下 水 道 整 備 事 業 (雨 水 管 理 総 合 計 画 策 定 委 託 料)	令 和 9 年 度	11,682
学 校 運 営 事 業 (小 学 校) (ス ク ー ル バ ス 等 運 行 委 託 料)	令 和 9 年 度	19,491
学 校 給 食 事 業 (給 食 調 理 等 業 務 委 託 料)	自 令 和 9 年 度 至 令 和 11 年 度	61,900

第 3 表 地 方 債

起債の目的	限度額	起債の方法	利 率	償 還 の 方 法
情報システム運営事業	千円 2,100	証書借入又は債券発行	%以内 5.0 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期間を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借り換えすることができる。
防災施設整備事業	247,300			
子育て支援事業	16,000			
学童保育室整備事業	1,900			
浄化槽設置整備事業	5,000			
斎場整備事業	2,800			
クリーンセンター整備事業	6,500			
埋立処分場整備事業	9,400			
埋立処分場周辺整備事業	35,000			
道の駅運営事業	8,000			
農道等整備事業	28,200			
道路整備事業	31,200			
橋梁整備事業	4,500			
急傾斜地崩壊対策事業	6,500			
土地区画整理事業	367,000			
都市街路事業	180,000			
公共下水道事業	53,500			
公営住宅整備事業	4,500			
消防施設整備事業	170,100			

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
小学校運営事業	千円 11,000	証書借入又は債券発行	%以内 5.0 (ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先の融通条件による。 ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期間を短縮し、又は繰上償還もしくは低利に借り換えすることができる。
小学校整備事業	142,800			
中学校整備事業	4,000			
中学校適正配置推進事業	2,747,400			
公民館整備事業	1,400			
市民交流センター整備事業	135,300			
体育館整備事業	10,800			
計	4,232,200			

国民健康保険特別会計

議案第 22 号

令和 8 年度海南市国民健康保険特別会計予算

令和 8 年度海南市の国民健康保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 5, 720, 495 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1, 500, 000 千円と定める。

令和 8 年 2 月 26 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 国 民 健 康 保 険 税		1,017,339
	1 国 民 健 康 保 険 税	1,017,339
2 使 用 料 及 び 手 数 料		310
	1 手 数 料	310
3 国 庫 支 出 金		5,280
	1 国 庫 補 助 金	5,280
4 県 支 出 金		4,005,763
	1 県 補 助 金	4,005,763
5 財 産 収 入		510
	1 財 産 運 用 収 入	510
6 繰 入 金		676,888
	1 一 般 会 計 繰 入 金	606,888
	2 基 金 繰 入 金	70,000
7 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
8 諸 収 入		14,404
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	7,320
	2 市 預 金 利 子	100
	3 雑 収 入	6,984
歳 入 合 計		5,720,495

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 総 務 費		131,793
	1 総 務 管 理 費	102,996
	2 徴 税 費	8,847
	3 収 納 率 向 上 対 策 事 業 費	8,359
	4 医 療 費 適 正 化 対 策 事 業 費	11,238
	5 運 営 協 議 会 費	353
2 保 險 給 付 費		3,921,926
	1 療 養 諸 費	3,444,742
	2 高 額 療 養 費	462,268
	3 移 送 費	10
	4 出 産 育 児 費	12,506
	5 葬 祭 費	2,400
3 国民健康保険事業費納付金		1,525,138
	1 医 療 給 付 費 分	1,064,092
	2 後 期 高 齢 者 支 援 金 等 分	316,897
	3 介 護 納 付 金 分	112,372
	4 子 ども ・ 子 育 て 支 援 納 付 金 分	31,777
4 保 健 事 業 費		126,150
	1 特 定 健 康 診 査 等 事 業 費	121,890
	2 保 健 事 業 費	4,260
5 基 金 積 立 金		510
	1 基 金 積 立 金	510
6 公 債 費		188
	1 公 債 費	188
7 諸 支 出 金		4,790
	1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	4,790
8 予 備 費		10,000
	1 予 備 費	10,000
歳 出	合 計	5,720,495

後期高齢者医療特別会計

議案第 23 号

令和 8 年度海南市後期高齢者医療特別会計予算

令和 8 年度海南市の後期高齢者医療特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 2, 140, 870 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1, 000, 000 千円と定める。

令和 8 年 2 月 26 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 保 險 料		972,257
	1 後 期 高 齡 者 医 療 保 險 料	972,257
2 使 用 料 及 び 手 数 料		11
	1 手 数 料	11
3 国 庫 支 出 金		96
	1 国 庫 補 助 金	96
4 繰 入 金		1,147,891
	1 一 般 会 計 繰 入 金	1,147,891
5 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
6 諸 収 入		20,614
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	100
	2 市 預 金 利 子	50
	3 受 託 事 業 収 入	19,576
	4 雑 収 入	888
歳 入 合 計		2,140,870

介護保険特別会計

議案第 2 4 号

令和 8 年度海南市介護保険特別会計予算

令和 8 年度海南市の介護保険特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 6, 9 0 4, 6 6 3 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 2 3 5 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、1, 0 0 0, 0 0 0 千円と定める。

(歳出予算の流用)

第 3 条 地方自治法第 2 2 0 条第 2 項ただし書きの規定により歳出予算の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 各項に計上した給料、職員手当等及び共済費に係る予算に過不足を生じた場合における同一款内でのこれらの経費の各項の間の流用。

令和 8 年 2 月 2 6 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 保 險 料		1,170,920
	1 介 護 保 險 料	1,170,920
2 使 用 料 及 び 手 数 料		2
	1 手 数 料	2
3 国 庫 支 出 金		1,737,619
	1 国 庫 負 担 金	1,171,929
	2 国 庫 補 助 金	565,690
4 支 払 基 金 交 付 金		1,791,381
	1 支 払 基 金 交 付 金	1,791,381
5 県 支 出 金		959,813
	1 県 負 担 金	915,090
	2 県 補 助 金	44,723
6 財 産 収 入		3,511
	1 財 産 運 用 収 入	3,511
7 繰 入 金		1,237,013
	1 一 般 会 計 繰 入 金	1,068,021
	2 基 金 繰 入 金	168,992
8 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
9 諸 収 入		4,403
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	50
	2 市 預 金 利 子	80
	3 雑 収 入	4,273
歳 入 合 計		6,904,663

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 総 務 費		155,316
	1 総 務 管 理 費	90,794
	2 徴 収 費	8,032
	3 介 護 認 定 審 査 会 費	56,490
2 保 険 給 付 費		6,422,594
	1 介 護 サ ー ビ ス 等 諸 費	5,807,337
	2 介 護 予 防 サ ー ビ ス 等 諸 費	268,942
	3 そ の 他 諸 費	5,719
	4 高 額 介 護 サ ー ビ ス 等 費	174,509
	5 特 定 入 所 者 介 護 サ ー ビ ス 等 費	138,445
	6 高 額 医 療 合 算 介 護 サ ー ビ ス 等 費	27,642
3 地 域 支 援 事 業 費		310,192
	1 介 護 予 防 ・ 生 活 支 援 サ ー ビ ス 事 業 費	168,797
	2 一 般 介 護 予 防 事 業 費	46,748
	3 包 括 的 支 援 事 業 ・ 任 意 事 業 費	93,990
	4 そ の 他 諸 費	657
4 基 金 積 立 金		3,511
	1 基 金 積 立 金	3,511
5 公 債 費		1,000
	1 公 債 費	1,000
6 諸 支 出 金		2,050
	1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	2,050
7 予 備 費		10,000
	1 予 備 費	10,000
歳 出 合 計		6,904,663

赤坂地区排水処理事業特別会計

議案第 25 号

令和 8 年度海南市赤坂地区排水処理事業特別会計予算

令和 8 年度海南市の赤坂地区排水処理事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 17,728 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000 千円と定める。

令和 8 年 2 月 26 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 分 担 金 及 び 負 担 金		220
	1 分 担 金	220
2 使 用 料 及 び 手 数 料		14,810
	1 使 用 料	14,810
3 財 産 収 入		216
	1 財 産 運 用 収 入	216
4 繰 入 金		2,478
	1 基 金 繰 入 金	2,478
5 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
6 諸 収 入		3
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	1
	2 市 預 金 利 子	1
	3 雑 入	1
歳 入 合 計		17,728

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 赤坂地区排水処理事業費		17,427
	1 赤坂地区排水処理事業費	17,427
2 公 債 費		1
	1 公 債 費	1
3 予 備 費		300
	1 予 備 費	300
歳 出 合 計		17,728

つつじヶ丘地区排水処理事業特別会計

議案第 26 号

令和 8 年度海南市つつじヶ丘地区排水処理事業特別会計予算

令和 8 年度海南市のつつじヶ丘地区排水処理事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 18,160 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、5,000 千円と定める。

令和 8 年 2 月 26 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 使 用 料 及 び 手 数 料		15,206
	1 使 用 料	15,206
2 財 産 収 入		212
	1 財 産 運 用 収 入	212
3 繰 入 金		2,739
	1 基 金 繰 入 金	2,739
4 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
5 諸 収 入		2
	1 延 滞 金、加 算 金 及 び 過 料	1
	2 市 預 金 利 子	1
歳 入 合 計		18,160

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 つつじヶ丘地区排水処理事業費		17,859
	1 つつじヶ丘地区排水処理事業費	17,859
2 公 債 費		1
	1 公 債 費	1
3 予 備 費		300
	1 予 備 費	300
歳 出 合 計		18,160

港 湾 施 設 事 業 特 別 会 計

議案第 27 号

令和 8 年度海南市港湾施設事業特別会計予算

令和 8 年度海南市の港湾施設事業特別会計の予算は、次に定めるところによる。

(歳入歳出予算)

第 1 条 歳入歳出予算の総額は、歳入歳出それぞれ 10,709 千円と定める。

2 歳入歳出予算の款項の区分及び当該区分ごとの金額は、「第 1 表歳入歳出予算」による。

(一時借入金)

第 2 条 地方自治法第 235 条の 3 第 2 項の規定による一時借入金の借入れの最高額は、10,000 千円と定める。

令和 8 年 2 月 26 日提出

和歌山県海南市長 神 出 政 巳

第 1 表 歳 入 歳 出 予 算

歳 入

(単位：千円)

款	項	金 額
1 使 用 料 及 び 手 数 料		9,544
	1 使 用 料	9,424
	2 手 数 料	120
2 財 産 収 入		92
	1 財 産 運 用 収 入	92
3 繰 越 金		1
	1 繰 越 金	1
4 諸 収 入		1,072
	1 市 預 金 利 子	1
	2 雑 入	1,071
歳 入 合 計		10,709

歳 出

(単位：千円)

款	項	金 額
1 港 湾 施 設 事 業 費		10,508
	1 港 湾 施 設 事 業 費	10,508
2 公 債 費		1
	1 公 債 費	1
3 予 備 費		200
	1 予 備 費	200
歳 出 合 計		10,709